

# 武石

▼目次

- P1 表紙
- P2~3 合併10周年記念事業  
(ともしびと地域の絆)
- P4~6 武石の話題 PickUp  
協力隊通信
- P7 武石公民館だより
- P8 武石地域協議会活動日誌
- P9 お知らせ
- P10 たけし子育て親育ち日記他

守りたい。  
この笑顔は宝物。

## 地域住民の声から誕生して10年

平成18年11月、武石地域協議会が市へ意見書を提出して実現した「地域自治センターだより武石」。他地域に先がけて平成19年5月から2ヶ月に1回発行し、今号で丸10年、60号を迎えました。この間、武石地域では人口が減少し、高齢化率は上がり続けています。しかし、武石を愛し、住み続ける人がいる限り、住民自らが力を合わせて武石地域を盛りあげ、守っていかなければなりません。3月30日には、住民による地域づくりを進める住民自治組織が立ち上がります。

“地域自治センターだより武石”は、これからも武石地域の身近な行事や話題をお伝えし、皆さんが武石を思う気持ちを育み、地域づくりにつながるような広報を目指します。

【武石小学校2年生そり学習(説明は5ページ)】

上田市合併10周年記念事業 **火祭りと氷灯の夕べ** ~ともしびと地域の絆~

たけしの火祭り 物語

昔、この地は豊かな緑と清らかな水に恵まれていました。しかし、いつからか笹や葦におおわれ、つづが大王が大きな笹城を築き、災いを振りまくようになりました。

あるとき、「たけし」と名のる武士が牛に乗って現れ、つづが大王の退治に向かいました。たけし様は、火矢を放って笹や葦を焼き払い、つづが大王を笹城もちも焼き尽くしてしまいました。たけし様は、焼けた笹原を開墾して田畑をつくり、人々に分け与えました。

その後、たけし様は「笹焼明神」として社が築かれ、乗ってきた牛は「牛石」としてまつられました。そして、この地はたけし様が開いた地として「たけし」と呼ばれるようになり、武石郷、武石村、上田市武石と続き、現在まで脈々と受け継がれています。  
※武石の歴史や伝説をもとにしたオリジナルの物語です。



2月4日午後6時、ともしび博物館が約800個のキャンドルの灯りに照らし出されました。

上田市合併10周年記念事業「火祭り」と氷灯の夕べ」ともしびと地域の絆」の始まりです。

武石で初めてとなる火祭りは、「火矢による笹焼き伝説」を再現。「たけし様」が災いを呼ぶ悪者「つづが大王」の住む笹城と、悪しきことの象徴である葦の輪を目掛けて火矢を射て、災いと悪を焼き尽くします。

用いた火矢は5本。一の矢「流星」は、濃紺に染まる空に向かって弧を描いて飛び立ち、葦の輪を狙った二、三の矢は見事命中、続いて笹城を狙った四の矢も命中し、最後の五の矢は笹城の炎めがけて放たれました。美ヶ原飛龍太鼓保

存会の演奏が響く中、空高く燃え上がる炎が地域の厄を焼き尽くしていきました。

火祭りの炎が鎮まると、博物館の門が開きます。門前では、多くの家族連れやカメラマンが開場を待ちわびていました。

博物館周辺や庭園は、アイスク্যানドルや小学生が作ったランタン、LED入りのバルーンランタン、合併10周年を祝う「10th結」の灯りの文字が幻想的な光の空間を作り出しています。「結」の文字には、「地域の皆さんの気持ちを結ぶ、合併した四地域を結ぶ」との意味が込められています。

池のほとりでは、和紙で作られた小型熱気球のスカイランタンに火が灯され、ゆつくりと空へ浮かび上がりました。

館内では、オカリナやピアノ、ジャズ演奏などが行われ、会場は満員に。訪れた皆さんは美しい音色を楽しんでいました。

また、季節の野菜と地粉うどんが入った武石の伝統食「ぶちいれ」、あたたかい抹茶や甘酒がふるまわれ、冷えた体をあたため、おなかと心を満たしてくれました。

真冬の夜の一大イベント。予想を上回る700人ほどが訪れ、地域の絆を深めることができました。





1月18日(水) 武石小学校でカルタ大会  
全校児童でカルタとり

武石小学校全校児童によるカルタ大会がランチルームで行われました。

ふるさとカルタは、昭和63年の児童がふるさと学習で作ったもの。カルタから武石の名所、文化財を学ぶことができます。大会では、1・6年、2・5年、3・4年生の仲良し学級でそれぞれグループ(5～6人)を組み、グループごとに先生が読み上げた札を取り合いました。

低学年の児童は「少ししか取れなかったけど楽しかった」、高学年の児童は「仲良し学級の子と仲良くなれてよかった」と話していました。



冬の上田でリフレッシュ

1月6日(金)～8日(日) ふくしまっ子冬の学校

福島への支援と交流を目的とした「ふくしまっ子冬の学校 in うえだ」が行われ、福島県出身の親子42名が武石を訪れました。

宿泊場所の雲溪荘では、忍者修行(写真)や花火、きもだめしをして楽しみました。2日目は番所ヶ原スキー場へ行き、スキーを体験。スキー初心者の子どもたちも多く、ボランティアのインストラクターの皆さんの指導のもと、練習をしました。初めはおっかなびっくりだった子も、帰るころにはスキー板を外すことを惜しむほど楽しんでいました。

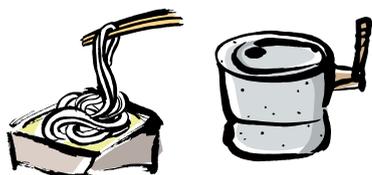


そば打ちの技術を学ぶ

1月28・29日(土・日) そば打ち講習会

武石のそば打ち名人(武石ソバ活性化組合)による講習会が武石老人福祉センターで開催され、市内から10名が参加しました。そば粉は、武石産のそば粉を使用。ほとんどの方がそば打ち初心者でしたが、水回しからそば切りまでの技術を2日間にわたって学びました。

最初は、慣れない手つきだった生徒の皆さんも、計4回の講習により、細く長いそばが打てるようになりました。



上田市消防出初式に参加

1月15日(日) 上田市消防出初式

上田市消防出初式が上田市立東小学校で開催され、武石東部分団、西部分団、武石女性消防隊が参加しました。出初式では、火消し太鼓(第一分団)やはしご乗り(第八)、木遣り唄(第三)やまとい振り初め(全分団)など迫力ある伝統技能の披露やラッパ隊や音楽隊の演奏が行われました。その後、大門町から市役所前まで分列行進、サントミュージーゼで式典が行われました。

武石東部・西部分団も  
まとい振りに参加→



↑ラッパの演奏に合わせて行進



武石女性消防隊も行進に参加→



## 小学生がみその仕込みに挑戦

1月26日(木) 武石小学校3年生の総合的な学習

武石小学校3年生が、武石農産加工場で自分たちが育てた大豆を使ってみその仕込みを行いました。

武石生活改善グループの皆さんの指導の下、「ゆでた豆をつぶす」「麴と塩をまぜる」「つぶした豆と塩麴に豆の煮汁を加えてまぜ合わせる」という作業を行いました。子どもたちは、「まぜるのが楽しかった」「みそ玉をタルに投げ入れるのが面白かった」とうれしそうに話していました。

仕込んだみそが食べられるのは今年の秋。給食に出てくるのが楽しみです。



## 和田中学校生徒と交流学習

1月26日(木) 依田窪南部中学校 交流学習

今年4月から和田中学校と統合する依田窪南部中学校で、和田中学校生徒との交流学習が行われました。この日は、両校の2年生が今年10月に行く修学旅行に向けて旅行会社から宿や寺などの見学先の説明を聞いたり、グループごとに自分の行きたい場所やその理由などを発表し合ったりしました。

南部中学校生徒は「自分たちで見学先などいろいろ調べて楽しい旅行にしたい」、和田中学校生徒は「南中生と旅行へ行くのが楽しみ」と話していました。



## 岩下宏氏に高齢者叙勲 「旭日単光章」

旧武石村で議会議員として3期12年在職し、ほ場整備事業や武石診療所建設に尽力したとして、米寿を迎えた岩下宏氏(下本入)に高齢者叙勲「旭日単光章」が贈られました。2月17日、岩下さんの代理で甥の妻である大井明子さんに市長から伝達が行われました。

## 小林大高氏に 公民館運営協議会表彰

平成22年から西武分館役員、23～28年まで分館長として通算7年間分館役員を務めた小林大高氏(西武)が、2月19日に上田市公民館運営協議会から表彰されました。



## 白銀のゲレンデに輝く笑顔

武石小学校スキー教室&そり学習

武石小学校児童が、冬の行事を楽しみました。1月25日には6年生のスキー教室、2年生のそり学習が、31日には1年生のそり学習が番所ヶ原スキー場で行われました。(4、5年生スキー教室はインフルエンザ流行による学級閉鎖のため中止)スキー教室では、グループに分かれて指導員に教わながらスキーを練習し、そり学習ではキッズゲレンデで自由にそり滑りを楽しみました。

晴天の下、子どもたちの笑顔は、真っ白にきらめくゲレンデに負けにくいくらい、まぶしく輝いていました。

●広報に写真が掲載された方には、写真データを差し上げます。希望者は、地域振興課(Tel 85-2824 mail : ttiiki@city.ueda.nagano.jp)まで。

1月13日  
どんど焼き

自分たちで作ったまゆだまを焼き、無病息災を願ってみんなで食べました。



## 武石保育園の伝統行事フォトアルバム



2月3日節分

新聞紙で作った豆を手に、一生懸命鬼に立ち向かいました。鬼は怖かったけど、福の神が春を運んでくれてみんな笑顔になりました。



2月10日  
初午

団子をのせたわら午を道祖神までひき、「交通事故にあいませぬように、元気で過ごせますように」と手を合わせました。



## 協力隊通信 No.6

記 地域おこし協力隊 岩木寛季

長かった冬もいよいよ終わりが見えてきましたね。私にとって2回目の信州の冬。暖冬だったということもあり寒さもへっちゃら、なんてことはなく、やっぱり寒いものは寒かったです。春の日差しが待ち遠しい…。

さて前回の協力隊通信で、ワークショップイベントをやりたいとちらっと書いたこと、覚えている方はいらっしゃるでしょうか？実はちゃんと企画していました！名付けて『たけしミライラボ(ラボ)』！武石の未来を考えるワークショップセッションです。

少子化、高齢化、過疎化、人口減少etc：現代の、特に地方に住む人にとつての将来像はそこかしこに不安の影があり、それは武石も例外ではないのではないのでしょうか。マンパワーの減少に伴って住民による地域の運営やデザインがこれまで以上に強く求められていることも全国的なトレンドです。武石でもいよいよ住民自治組織が発足しますね。とはいえ、個人のレベルでは日々の生活もある中で具体的な行動となるとなかなか難しいですね。改めて話し合う機会というのもそうそうないでしょう。

そこで『たけしミライラボ』は日ごろなかなか話せない、だけどやっぱり気になる未来について、ワークショップ形式で話し合います。ワークショップという堅苦しいようですが、「カフェでの語り合いのよ

うにゆるーく」がコンセプト。結論を出す必要もありません。様々な参加者と、未来への予想も不安も希望も夢も目標もシェアしましょう。それが武石を考える第一歩になるはずです。

『たけしミライラボ』は武石に興味がある方なら誰でも大歓迎です。ちょっと武石について話したい、聴きたい。そんなあなたのご参加を心待ちにしております。(できれば中高生や20代の若者にもぜひ来てほしいなあ…)

### 【たけしミライラボ(ラボ)】

- ◆日 時 4月9日(日) 午後1時～4時
- ◆場 所 武石公民館第1会議室
- ◆参加費 無料
- ◆定 員 先着順40名
- ◆申込方法 左記URLかQRコードの応募フォームから申込み
- URL: <https://form.run/@takeshi-miraiabo01>

### ◆問合せ

武石地域自治センター  
地域おこし協力隊 TEL 85-2311  
mail: [takeshi.kyouryokutai@gmail.com](mailto:takeshi.kyouryokutai@gmail.com)



祝 成人 ~大人への第一歩~

1月8日(日)



武石公民館に34名の新成人が集まり、成人式が行われました。式典では、一人ずつ自己紹介をしながら20歳の抱負を語ったり、実行委員会が作成したビデオメッセージを見たりしました。

新成人を代表して丸山隆史さん（小沢根）から「私たちを育ててくれた武石の魅力を次世代へ伝えるため、精進することを誓います。困難に直面した時は、武石とともに育った仲間と、真田幸村公が大坂夏の陣でみせた決してあきらめない精神を学んで乗り越えていきたい」と力強い誓いの言葉がありました。



誓いの言葉をのべる丸山さん

子どもたちにスキーの楽しさを

ジュニアスキー教室が1月29日、2月5日、18日に開催され、35名の小学生が参加しました。初心者から上級者までクラスごとに分かれ、スキークラブの講師の先生に指導を受けました。初めてスキーに挑戦した子どもも、午後にはリフトに乗ってゆっくり滑れるようになり、最初は緊張していた子どもたちも、最後は楽しそうに滑っていました。

真っ青な空と真っ白なゲレンデに、子どもたちの笑顔が映えるスキー教室になりました。



第23回  
ともしびの里  
芸能祭

2月12日(日)



ともしびの里芸能祭が武石公民館で開催され、地域の活動団体やサークルの皆さんが舞踊、詩吟、合唱、カラオケ、楽器演奏など日ごろの練習の成果を披露しました。最後はみんなで武石音頭を踊り、幅広い世代の方が集い、さまざまな芸能にふれあうことができました。

体育施設・電灯使用料が変わります

今まで地域ごとに異なっていた市の体育施設の料金を施設の種類、規模等に応じて統一します。武石、真田地域で適用している特例(地域内住民による使用は無料)は廃止されます。

- ◆改定日 平成29年4月1日(土)の利用から
- ◆使用料 原則1時間単位の使用料とします (円)

施設名	施設使用料	電灯使用料
武石体育館	600/半面	250/半面
築地原トレーニングセンター	500	200
武石総合グラウンド	500/半面	1,200/A面 600/B面
武石テニスコート(砂入り人工芝)	600	200
武石テニスコート(クレー)	550	
ゲートボール場	200	—
屋内ゲートボール場	500	100

- ◆その他 開場時間も併せて改定します。原則9:00～21:00まで(照明のない施設は17:00まで) 附属器具使用料は別途必要です。

# 平成28年度 わがまち魅力アップ 応援事業

## 獣害対策を活かした ふるさとづくり事業 (小沢根自治会)

ミツバツツジの植栽や維持管理、遊歩道や小沢根川の草刈り、整備などを行い、地域住民の連帯感と地域への愛着心を醸成できた。



## 「武石」つながろう支え合おう 元気プロジェクト (武石風土つなぎ隊)



自宅開放型の展示会「武石おさんぽギャラリー」を実施し、地域のつながりと魅力を発信した。

## 地域まるごと子育て支援交流事業 「子ども祭り」(NPO法人子育て支援を考える会)

子どもを中心に親子、地域の人々とのふれあいの場として開催。さまざまな企画があり、子どもが主役になって活躍できた。



## つつじの丘武石公園整備事業と 春宵あかり事業 (七ヶ公友会)



武石公園のにぎわい復活と地域住民の連帯意識を高めよつとつり橋側の登山道に階段を設置した。

▼報告事項  
わがまち魅力アップ応援事業平成29年度の選考申込みがあった継続事業の3団体の事業について説明がありました。

### 第11回 2月15日

▼協議事項  
情報伝達システムの構築について、事務局から説明を聞き、各部会に分かれて運営主体や利用者負担、料金の徴収方法などについて協議を行いました。

①導入時の利用者負担と公費負担の在り方  
②加入率の確保  
③利用者負担と情報弱者に対する負担軽減  
④運営方法と安定して運営を図るための財源確保  
地域協議会では、情報伝達システムの構築について年度内に意見を提出するよう、検討を進めています。

- 地域協議会は、どなたでも傍聴できます。お気軽にお出かけいただき、感想やご意見をお寄せください。
- 開催日時や開催された会議内容は、市ホームページで公表しています。

### 第10回 1月18日

▼報告事項  
2月4日開催の合併10周年記念事業「ともしびと地域の絆」について説明がありました。

▼協議事項  
情報伝達システム導入に対する検討課題である、次の4点について協議を行いました。

平成29年度武石地域の主な施策と武石地域振興基金の活用状況について説明がありました。

# 武石地域協議会活動日誌

No.60

問 地域振興課  
Tel 85-2824

## 住みよい武石をつくる会(仮称) ～武石地域の新たな住民自治組織～ 設立総会・記念講演会 開催

「住民自治組織」とは・・・地域住民が知恵を出し合い、地域の課題解決や地域の個性を生かしたまちづくりに取り組むしくみです。

- 日時 3月30日(木)
  - ・設立総会 18:30～
  - ・記念講演会 総会終了後  
講師 地域力創造アドバイザー 宮崎 弘道氏
- 場所 武石公民館  
コミュニティーホール

- ・設立総会は、どなたでも傍聴できます。
- ・講演会も開催されますので、大勢の皆様、おでかけください。

【問】地域振興課 Tel 85-2824

### 子宮がん検診が 変わります

検診車で行う集団検診は、平成28年度をもちまして終了となりました。

平成29年度の検診からは、全て指定医療機関で行う個別検診となります。詳細は、平成29年5月全戸配布予定の「各種検診のご案内」をご覧ください。

【問】 武石健康センター  
Tel 85-2067

### 人権・悩みごと相談

人権擁護委員が悩みごとの相談をお聞きします。

- 日時 4月10日(月)  
9:00～12:00
- 場所 武石地域自治センター  
第1会議室

【問】 市民サービス課 Tel 85-2827

### 上下水道料金 納期限

検針月	納期限(振替日)
2月	3月27日(月)
4月	5月25日(木)

【問】 上下水道局料金センター  
Tel 22-1313

### 介護予防事業

介護予防事業「楽しい会～!!」と「介護予防体操」で足腰をきたえ、健康維持、増進に役立てるとともに、お昼を食べながらの交流会に参加しませんか？

大勢の皆さまの参加をお待ちしています。

- 開催日
  - ★楽しい会～!!  
4月4日(火)、5月2日(火)
  - ★介護予防体操・楽しい会～!!  
4月21日(金)、5月19日(金)
- 時間 10:00～14:00
- 場所 武石公民館
- 参加費 無料(昼食代は実費)
- 対象 おおむね60歳以上の方
- 申込期限 開催日の1週間前
- 送迎 希望者は送迎します

- 【申込・問】
- ・上田市社会福祉協議会  
武石地区センター Tel 85-2466
  - ・武石地域包括支援センター  
Tel 41-4055
  - ・高齢者介護課武石地域担当  
(武石健康センター内)  
Tel 85-2119

### 普通救命講習会

目の前で人が倒れた時、あなたは何かできますか。

大切な人の命を守るために、応急手当の知識と技術を身につけましょう。

- 日時 4月8日(出)  
9:00～12:00(3時間)
- 場所 依田窪南部消防署  
会議室
- 内容 心肺蘇生法(胸骨圧迫・人工呼吸)、AEDの使い方、止血法、異物除去法
- 参加料 無料
- 講習修了者には修了証を交付

【申込・問】 依田窪南部消防署 救急係  
Tel 68-0119

### ペットボトルの 店舗回収場所が変わります

ジェイエイ武石店閉店(2月28日付)に伴い、ペットボトルの回収実施店舗が4月から下記店舗に変わります

- 酒のコサカ(沖のピコ跡地)
- 【問】 市民サービス課 Tel 85-2827

## 燃やせるごみに不燃物を入れないで!



乾電池

工具類

空き缶類

びん類

ボルト、くぎ類

金属製品類

↑ 丸子クリーンセンターの焼却灰に混入していた不燃物

「丸子クリーンセンター」で焼却した燃やせるごみの灰の中に、缶やびん、乾電池や金属類などが混ざっています。

このような不燃物は、焼却炉装置の作動不良や緊急停止などにつながり、ごみを燃やせなくなる事故の発生原因となります。

ごみはきちんと分別して、「燃やせるごみ」の袋には、不燃物を入れないようにお願いします。

【問】 武石市民サービス課 Tel 85-2827 丸子クリーンセンター Tel 43-2131

### 訂正

地域自治センターだより武石1月16号7ページの「残さず食べよう! 30・10運動」で、「食品ロスが、日本では年間約632トン」と掲載しましたが、正しくは「632万トン」でした。訂正してお詫びいたします。

はじける笑顔がかわいい西尾さんのお宅の子育ての様子をお聞きしました。

西尾 修 さん

浩美 さん (堀之内)

悠 くん (5歳8か月)

琉叶 ちゃん (2歳11か月)



★子育てをされていて楽しいこと、うれしいこと、大変だと思うことを教えてください。

とにかく時間に追われます(笑)子どもの相手をしながら家事をこなしていると、あっという間です。その中でつい感情をぶつけてしまう私は「ダメな親!？」と悩んだ時期もありましたが、お母さん同士で話をすることで、「悩んでいるのは自分だけじゃない」と気持ちが楽になりました。親も人間、一緒に成長していきたいです。

子どもが何かに集中しているときの顔を見るのが好きです。口をとがらせて難しい顔をしているかと思えば、パッと表情が明るくなったり、ころころ変わる顔を見ているとかわいいなと思います。1日の中で家族みんなが喜怒哀楽満載ですが、笑顔がいちばんでありたいですね。

★子育てや家事など、お父さんの関わりはいかがですか。

日ごろから協力的で、子どもたちをお風呂に入れてくれたり、休日は朝ごはんを進んで作ってくれます。作ってくれるご飯は、本当においしいです。

★最後に、武石で子育てされていてよかったな~と思うことを聞かせてください。

近くに児童館があったり、美ヶ原があったり、フラッと行けるのでうれしいです。

★お忙しい中、お話を聞かせていただき、ありがとうございました!



子育て話、募集中!



報告  
「一枚写真」部門で  
優秀賞!

平成28年度長野県市町村広報コンクール「広報写真(一枚写真)の部」で子檀嶺神社武石御柱大祭(広報うえだ5月1号表紙)の写真が優秀賞を受賞しました。

▼武石のひとの動き▼ (平成29年3月1日現在)

人口 3,582人 世帯数 1,445戸  
男 1,746人 女 1,836人



上田市はISO14001を導入し環境配慮活動を推進しています。もうすぐ新年度。環境にやさしい商品を選んで購入しましょう。

## 未就園児のあそびの広場

♪あそびの教室【問】武石健康センター Tel. 85-2067

自由あそび、課題遊びの時間があり、保育士がいろいろな遊びを紹介します。

開催日	内容	持ち物
4月13日(木)	お母さんと遊ぼう	
5月11日(木)	おやつ作り 運動あそび	皿 フォーク

★時間...10:00~11:30

★場所...武石児童館



♪わくわく広場【問】武石児童館 Tel. 85-2826

児童館に集まったお友だちとさまざまな遊びを体験します。

開催日	内容	持ち物
4月21日(金)	こいのぼりを作る	
5月19日(金)	すいとん作り	参加費100円 水筒、フォーク

★児童館開館時間...9:30~12:30

★場所...武石児童館子育て支援室

※4~5月は、保育園開放はありません。  
※日時、遊びの内容は変わることがあります。

